

事業所名

放課後等デイサービスくじら

支援プログラム

更新日

2026 年

4 月

28 日

事業所理念		・放課後等デイサービスくじらは、こどもの心も体も夢も「くじら」のように大きくなるような保育と教育を行います。				
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ・個々の特性に配慮した支援方法を工夫します。 ・事業所内外の活動を積極的に取り入れ、生活経験を豊かにし、社会性を育てます。 ・保護者、関係機関との連携を大切に、安心して子育てができるようサポートします。 				
営業時間		11 時	から	20 時	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	健康観察：うがい、手洗い、検温等を通じて自分の体調に興味を持ち、健康的な生活について考えるきっかけ作りをします。 基本的な生活習慣の確立：友達、指導員らとのあいさつ、スケジュールに従った行動、場面や成長に合った服装などを一緒に考えていきます。				
	運動・感覚	運動：「みんなで遊ぼう」の時間を設定しています。戸外、室内の環境に応じ、持久力、敏捷性、平衡性、協応性を育てることを目的としたゲームを行います。ルールを守り、安全な行動をすることも大切にしています。 工作：季節や行事をテーマにした製作活動をします。いろいろな材料や道具を使い、目と手の協応動作の向上を目指します。苦手の触感に慣れていくサポートも行います。				
	認知・行動	個別課題：色や形の概念形成を図り、ひらがな、カタカナ、漢字の獲得を支援します。順番、量等数の概念形成を図ります。 時間：生活の中に時計を意識づけ、量感を育て、見通しを持った行動ができるようにします。 環境設定等を工夫し、苦手の感覚への配慮をします。工夫しながら、活動の幅を広げていけるよう支援します。				
	言語 コミュニケーション	個別課題：個々の苦手に配慮した課題により、文字を読むことに慣れ、意味を考える練習をします。 言葉遊び：語彙力の向上を目指し、季節や行事等をテーマにしたゲームを行います。身の回りの物の名前を知り、いろいろな見方で表現する練習をします。 ゲーム：集団活動や遊びを通じて、聞く力、伝える力の向上を図ります。				
	人間関係 社会性	他者との関わり：遊びの中で、自分の思いを伝え、相手の思いを考え、良好な関係を築く練習をします。 集団活動：ゲームや製作活動などを行います。順番やルールを守り、個々の役割を大切に、協力して目標を達成していきます。 事業所外活動：公園、スーパー、レストラン等では、仲良く安全な行動ができるよう、ルールを確認し体験学習を行います。				
家族支援		連絡ファイル、メール、送迎時の報告等で利用時の様子を共有します。年2回の懇談、困り事に応じた相談の機会を設け、保護者が安心して子育てができるよう支援します。		移行支援		退所後の利用者が、安心して他のサービスを利用できるよう情報を提供したり、本人の相談に応じたりします。
地域支援・地域連携		地域の児童館や図書館、体育館など施設利用の機会を提供し、公共の場での過ごし方を学習したり、地域交流などを通じて相互理解に繋がる支援をします。関係機関との情報共有を図り、包括的に支援を行える環境作りに努めます。		職員の質の向上		特性の理解や支援方法等に関する研修会への参加や、書物の提供、虐待防止や感染症、BCPIに関する研修などを行います。
主な行事等		避難訓練：火災・地震、不審者対応訓練、非常時体験 季節のイベント：春の遠足、夏祭り（保護者等参加）、ハロウィン、紅葉狩り、クリスマス会、初詣、節分遊びなど 事業所外活動：買い物学習、外食体験、映画鑑賞、公園遊び、地域交流（児童館・図書館・体育館など）				